

主日礼拝

2026年1月11日
午前10時30分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

主よ、あなたの慈しみは天に
あなたの真実は大空に満ちている。
恵みの御業は神の山々のよう
あなたの裁きは大いなる深淵。
主よ、あなたは人をも獣をも救われる。
神よ、慈しみはいかに貴いことか。
あなたの翼の陰に人の子らは身を寄せ
あなたの家に滴る恵みに潤い
あなたの甘美な流れに渴きを癒す。
命の泉はあなたにあり
あなたの光に、わたしたちは光を見る。

(詩編 36:6-10)

頌栄 26「グロリア」



信仰告白 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我は
その独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に
つけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に
死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる
神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける
者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、
聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体
のよみがへり、永遠の生命を信ず。アーメン。

賛美 16-1,5「われらの主こそは」



祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

9 そのころ、イエスはガリラヤのナザレから来て、ヨルダン川でヨハネから洗礼を受けられた。
10 水の中から上がるとすぐ、天が裂けて“霊”が鳩のように御自分に降って来るのを、御覧になった。
11 すると、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」という声が、天から聞こえた。

賛美 475 「あめなるよろこび」

Love rejoice, all loves exulting
詞: Charles Wesley, 1707-1788 曲: John Zundel, 1815-1882

あめなるよろこび せいなるあいよ、
こよなくとうとき わがきみ イエスよ、
すくいめぐみを たすさえく だーり、
おののくこの身に やどらせたまえ。

1 あめなるよろこび 聖なる愛よ、
こよなくとうとき わが君イエスよ、
救いの恵みを たすさえく だり、
おののくこの身に 宿らせたまえ。

2 聖霊の息吹、いま吹ききたり
偲めるころに いこいを賜え。
われらをあわれみ、罪より放ち、
あめなるよろこび 受けさせたまえ。

3 ちからのわが主よ、来たりとどまり、
われらの心に いのちを賜え。
あしたに夕べに 祈りをささげ、
救いのみわざを 歌わせたまえ。

4 われらも新たに 造りかえられ、
きよめを受けつつ、栄えにすすみ、
み国にいたりて み前に伏す日、
み顔のひかりを 仰がせたまえ。

説教 「神さまの愛する子として」

聖餐式 81 「主の食卓を囲み」
(配餐前 1,2 節、後 3 節)

詞: 新垣王敏, 1938- 曲: 新垣王敏, 1938- MARANA THA

1 主のしよくたくをかこみ、いのちのパンをいただき、
2 主のじゅうじかをおもい、主のふかつをたえ、
3 上のよびかけにこたえ、主のみことばにしたがい、

すくいめをのみ、主にあってわれらはひとつ。
主のみくにをまことのぞみ、主にあってわれらはいきる。
あいのいぶきにみなされ、主にあってわれらはあゆむ。

(くりかえし)
マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。

マラナタ、マラナタ、主のみくにがきますように。

賛美 こ 132 「きみがすきだって」

1-4. ラララ ララ ララ ララ ララ ララ ララ

1. 「きみがすきだ」って だれかほくに
2. 「きみはだいじ」って だれかほくに
3. 「きみはだいじ」って だれかほくに
4. 「きみがすきだ」って だれかほくに

1. 「きみがすきだ」って だれかほくに
2. 「きみはだいじ」って だれかほくに
3. 「きみはだいじ」って だれかほくに
4. 「きみがすきだ」って だれかほくに

1. 「きみがすきだ」って だれかほくに
2. 「きみはだいじ」って だれかほくに
3. 「きみはだいじ」って だれかほくに
4. 「きみがすきだ」って だれかほくに

1. 「きみがすきだ」って だれかほくに
2. 「きみはだいじ」って だれかほくに
3. 「きみはだいじ」って だれかほくに
4. 「きみがすきだ」って だれかほくに

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏

司式 向井 希夫牧師
説教 高橋 孝子
奏楽
助餐